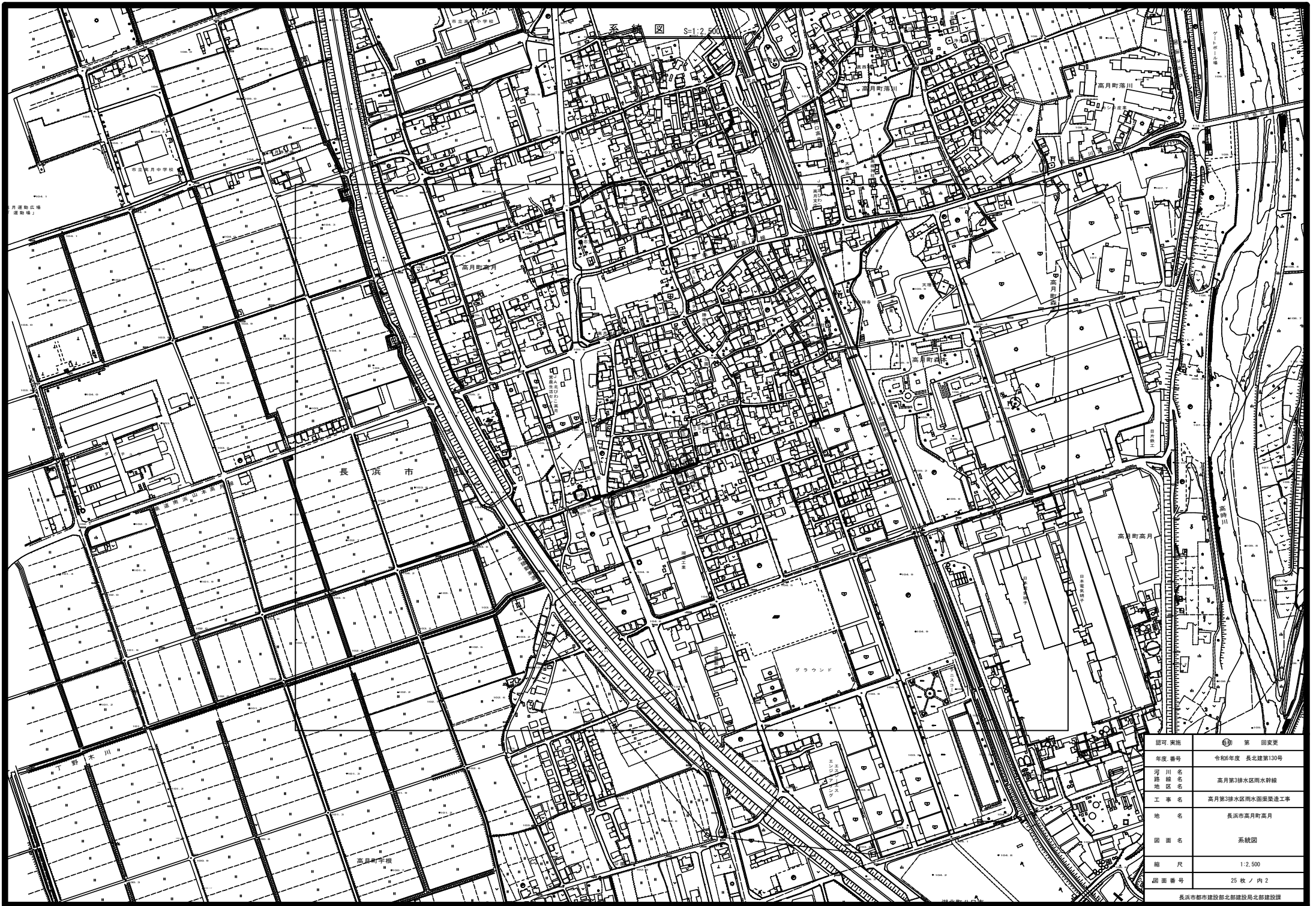


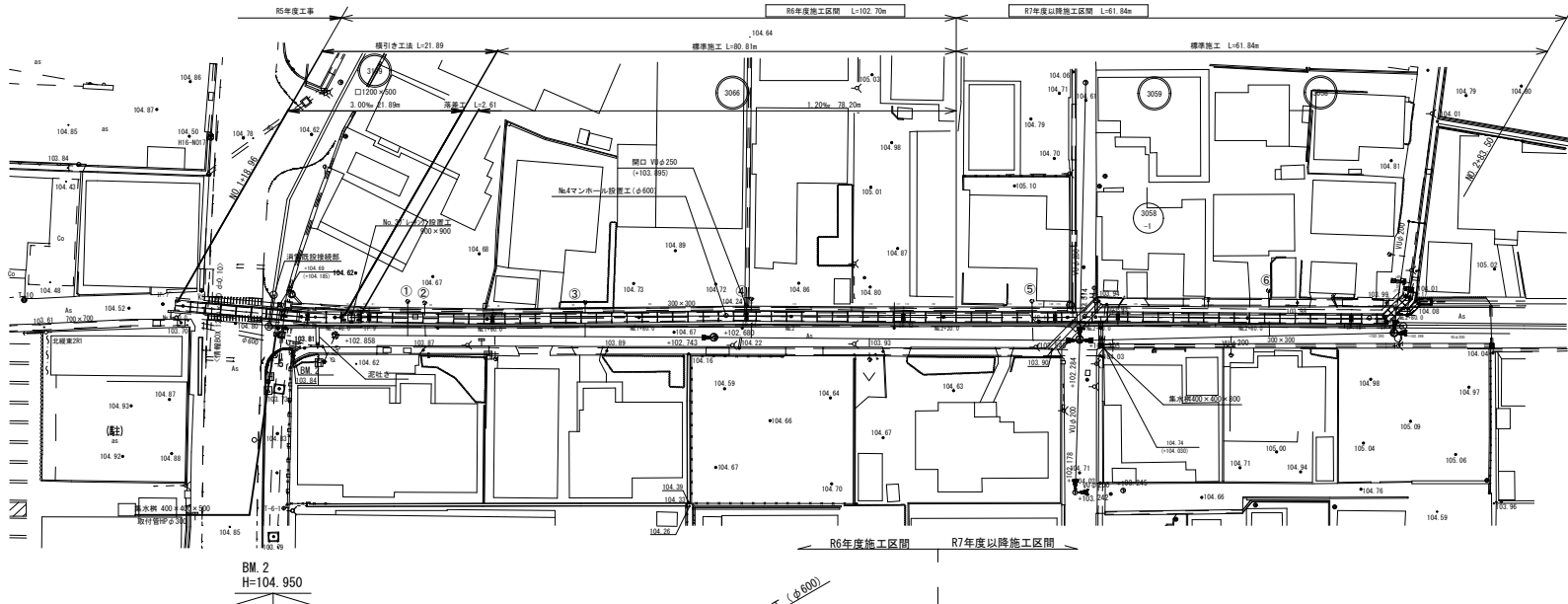


認可・実施	（印） 第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水管路築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	位置図
縮尺	
図面番号	25 枚 / 内 1

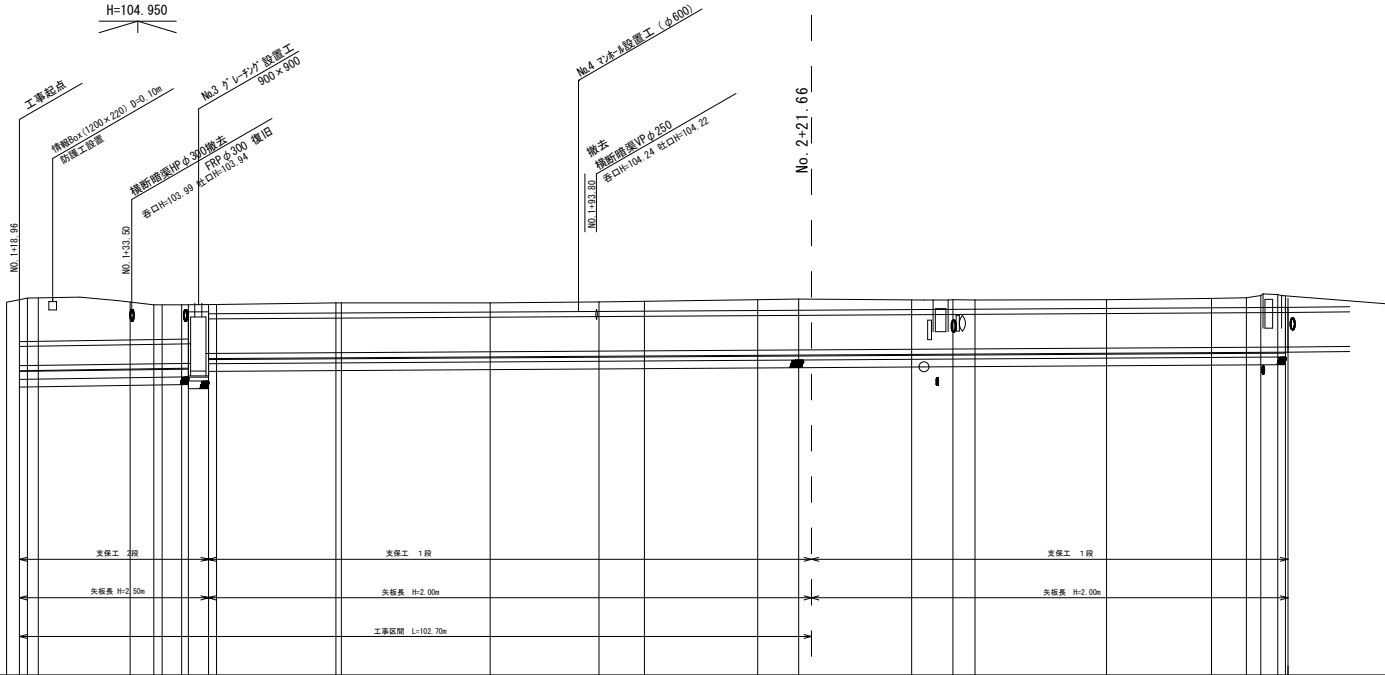


認可案第	第 10 案更
年度番号	令和6年度 長北建第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水幹線築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	系統図
縮尺	1:2,500
図面番号	25 枚 / 内 2
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

平面図 S=1:500



縦断面図 H=1:500 V=1:100



項目	勾配	R6年度施工区間		R7年度以降施工区間	
		103.093 103.344 L=21.89m	103.344 103.511 L=17.74m	103.511 103.778 L=26.57m	103.778 104.045 L=26.57m
盛土高					
掘削深		2.26 2.31 2.31	2.16 2.08 2.08	1.76 1.76 1.76	1.74 1.75 1.75
土被り		1.083 1.126 1.126	0.980 0.901 0.898	0.266 0.265 0.265	0.246 0.245 0.245
河床高		103.027 103.034 103.034	103.070 103.078 103.082	103.364 103.365 103.365	103.405 103.412 103.412
道路高右					
道路高左					
最深河床高					
地盤高		104.74 104.75 104.75	104.88 104.61 104.61	104.66 104.66 104.66	104.73 104.74 104.73
追加距離		118.990 1.300 121.330	119.200 1.300 120.500	119.200 1.300 120.500	119.200 1.300 120.500
区間距離		0.000 1.300 1.300	11.900 1.300 13.200	15.500 0.700 16.200	17.100 0.700 17.800
測点		No.1 +18.96 No.1+20 +21.38	No.1 +33.30 No.1+33.30 No.1+33.30	No.1+60 No.1+60 No.1+60	No.1+60 No.1+60 No.1+60
曲線		IP.7 IA=0-02-02 IP.8 IA=0-02-17	IP.9 IA=0-02-17 IP.10 IA=0-02-36	IP.11 IA=0-58-22 IP.12 IA=0-16-02	IP.13 IA=0-42-34 IP.14 IA=1-06-25

認可・実施	令和6年度 長北建第130号
年度・番号	高月第3排水区雨水幹線
河川名 路線名 地区名	高月市高月町高月
工事名	(雨水) 平面図・縦断面図
地名	縮尺 平面 1:500 縦 1:100 横 1:500
図面名	図面番号 25 枚ノ内 3
縮尺	長浜市都市建設部北部建設局北部建設課

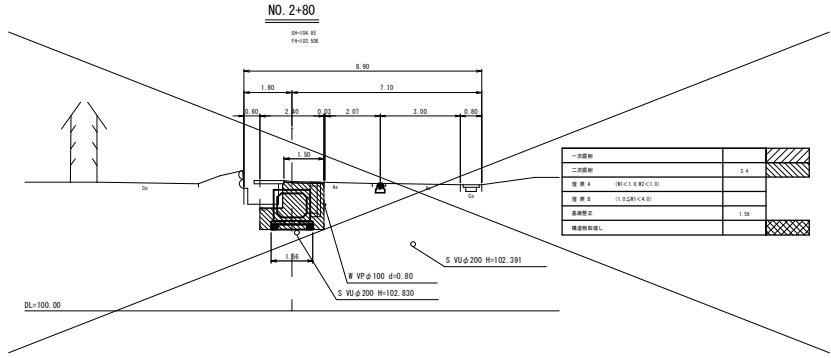
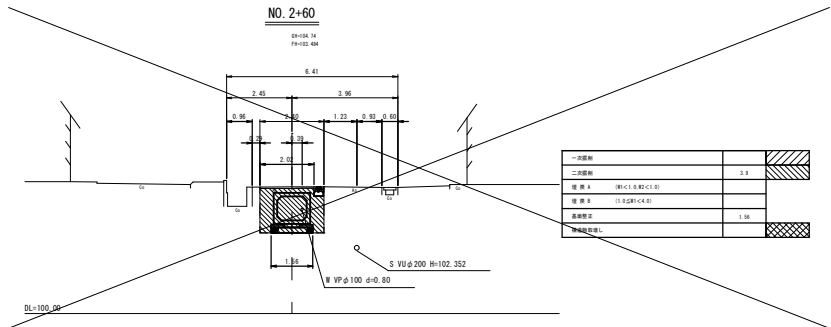
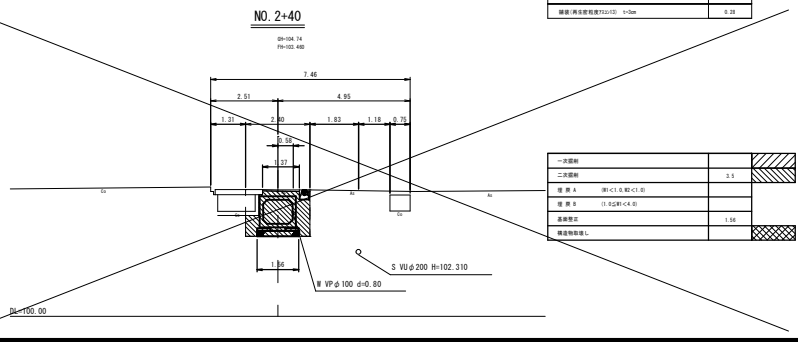
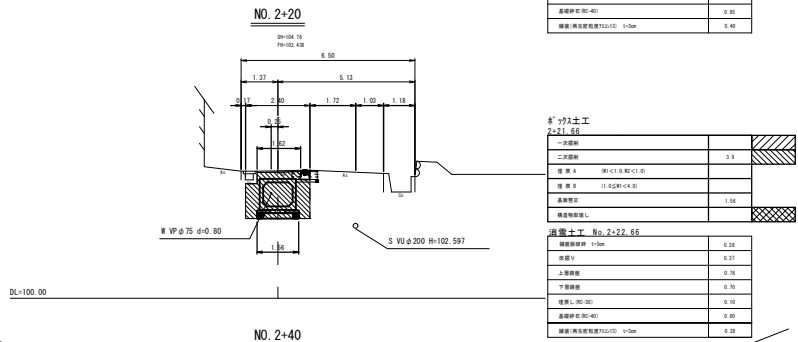
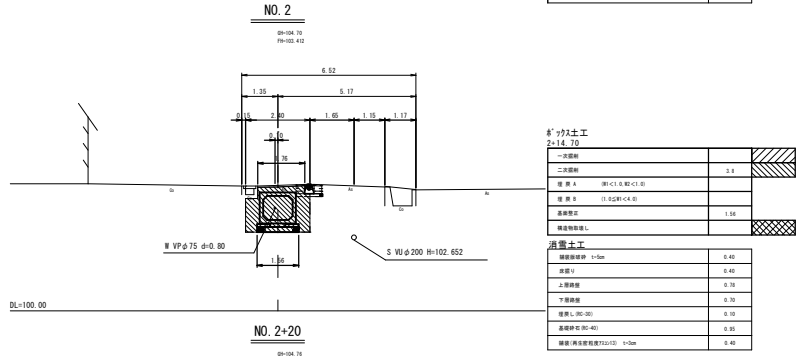
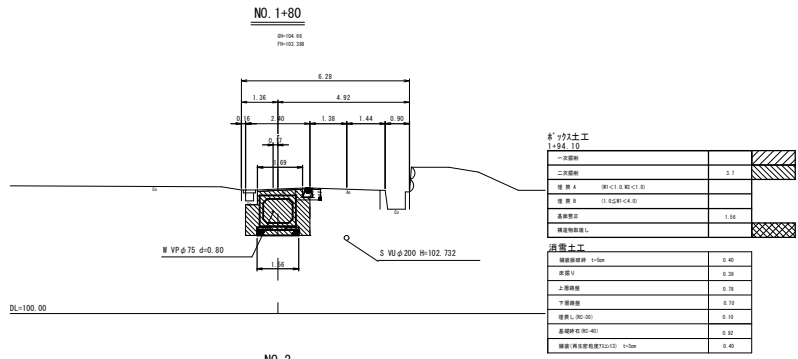
S-1:100



認可・実施	（印） 第 回変更
年度・番号	令和6年度 東北建築130号
河川 川 路 地 区 名	高月第3排水区雨水幹線
工 事 名	高月第3排水区雨水雨渠築造工事
地 名	長浜市高月町高月
図 面 名	横断面図 (1)
縮 尺	S=1:100
図面番号	25 枚 / 内 4
長浜市都市建設部・北部建設局・北部建設課	

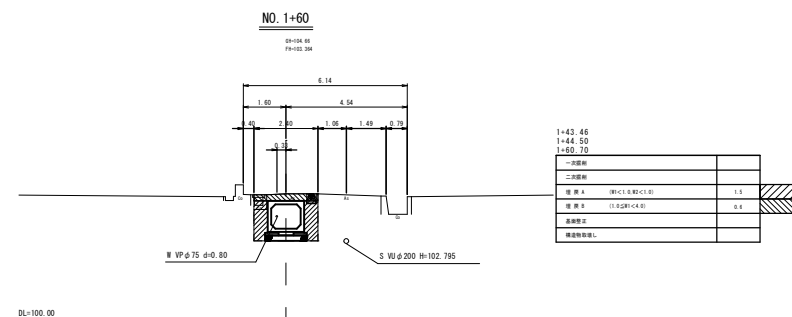
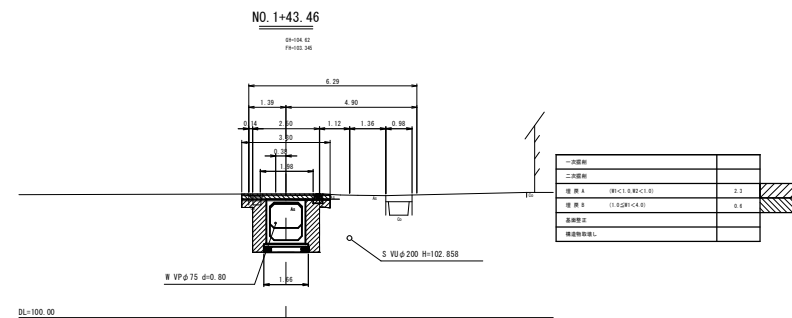
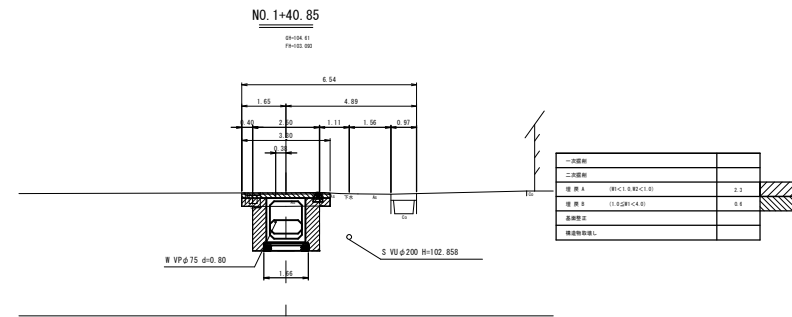
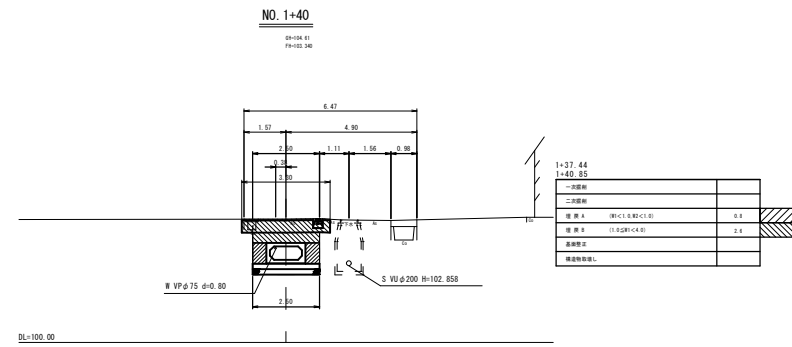
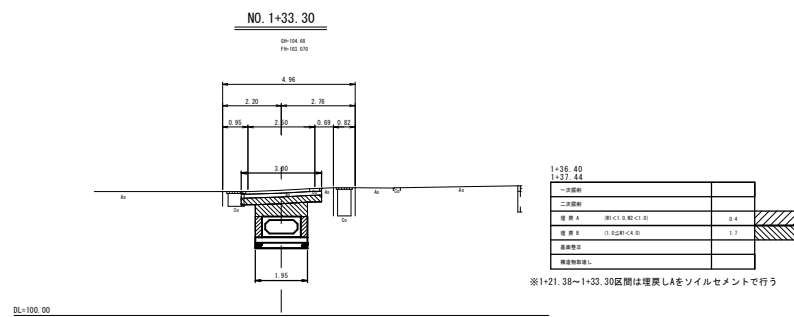
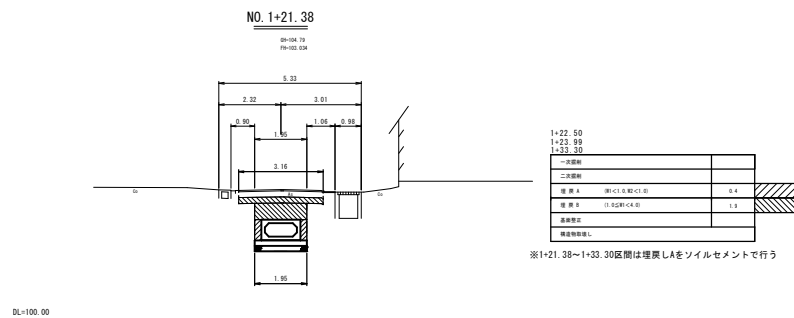
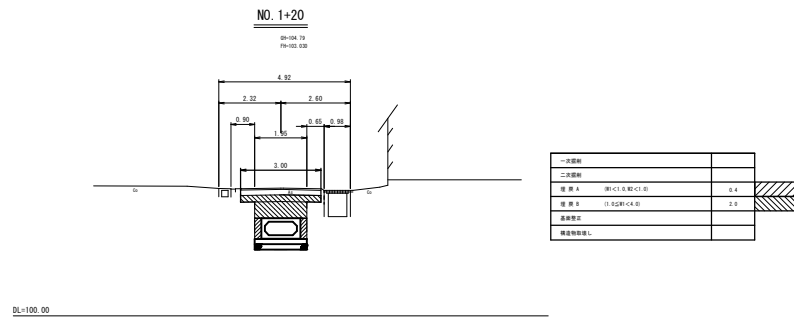
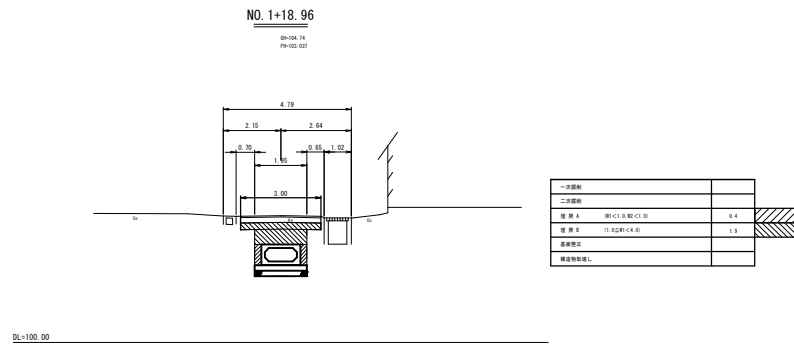
横断面図(2)

S-1:100



認可実施	第 回変更
年度番号	令和6年度 長北建第130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水函渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	横断面図(2)
縮尺	S=1:100
図面番号	25 枚 / 内 5
長浜市都市建設部北都建設局北都建設課	

S-1:100

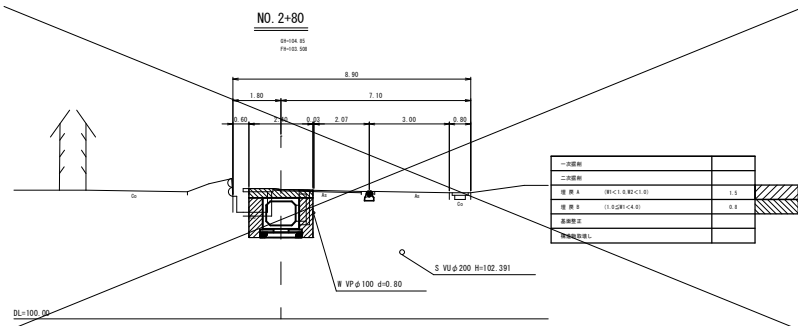
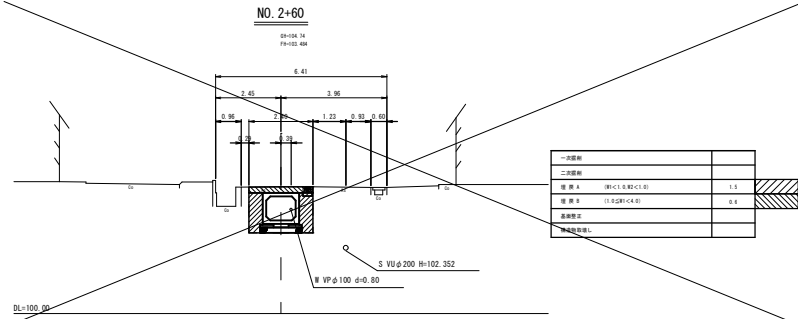
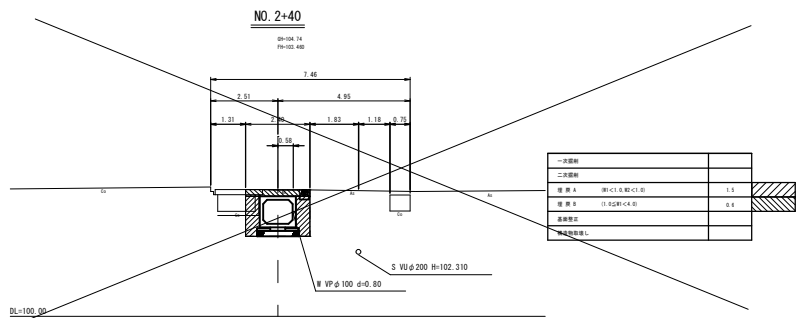
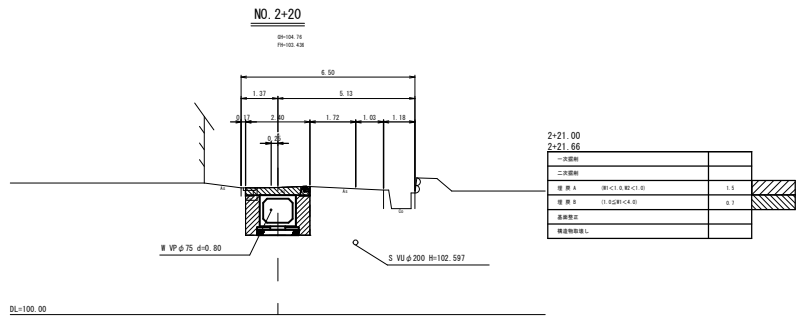
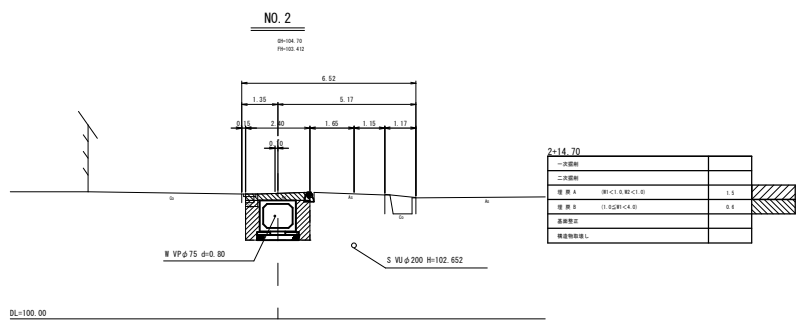
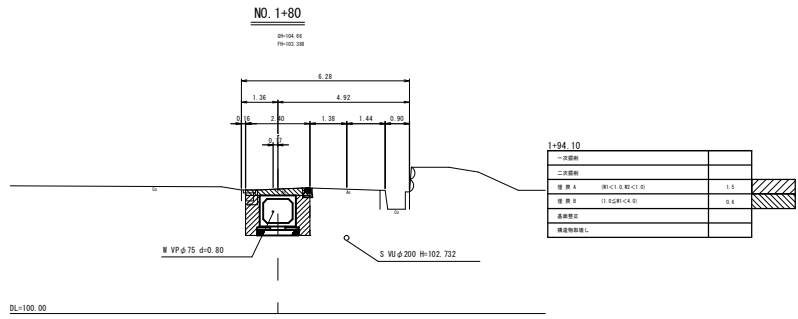


認可、実施	(社) 第 回変更
年度、番号	令和6年度 東北建築130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水渠渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	横断面図 (3)
縮尺	5:1=100
図面番号	25 枚 / 内 6

長浜市都市建設和之部建設投免之部建設投

横断面图 (4)

S-1:100



認可、実施	④ 第 回変更
年度、番号	令和6年度 長北建第130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水圓渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	横断面図 (4)
縮尺	S=1:100
図面番号	25 枚 / 内 7
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

プレキャストボックスカルバート工配列図(1)

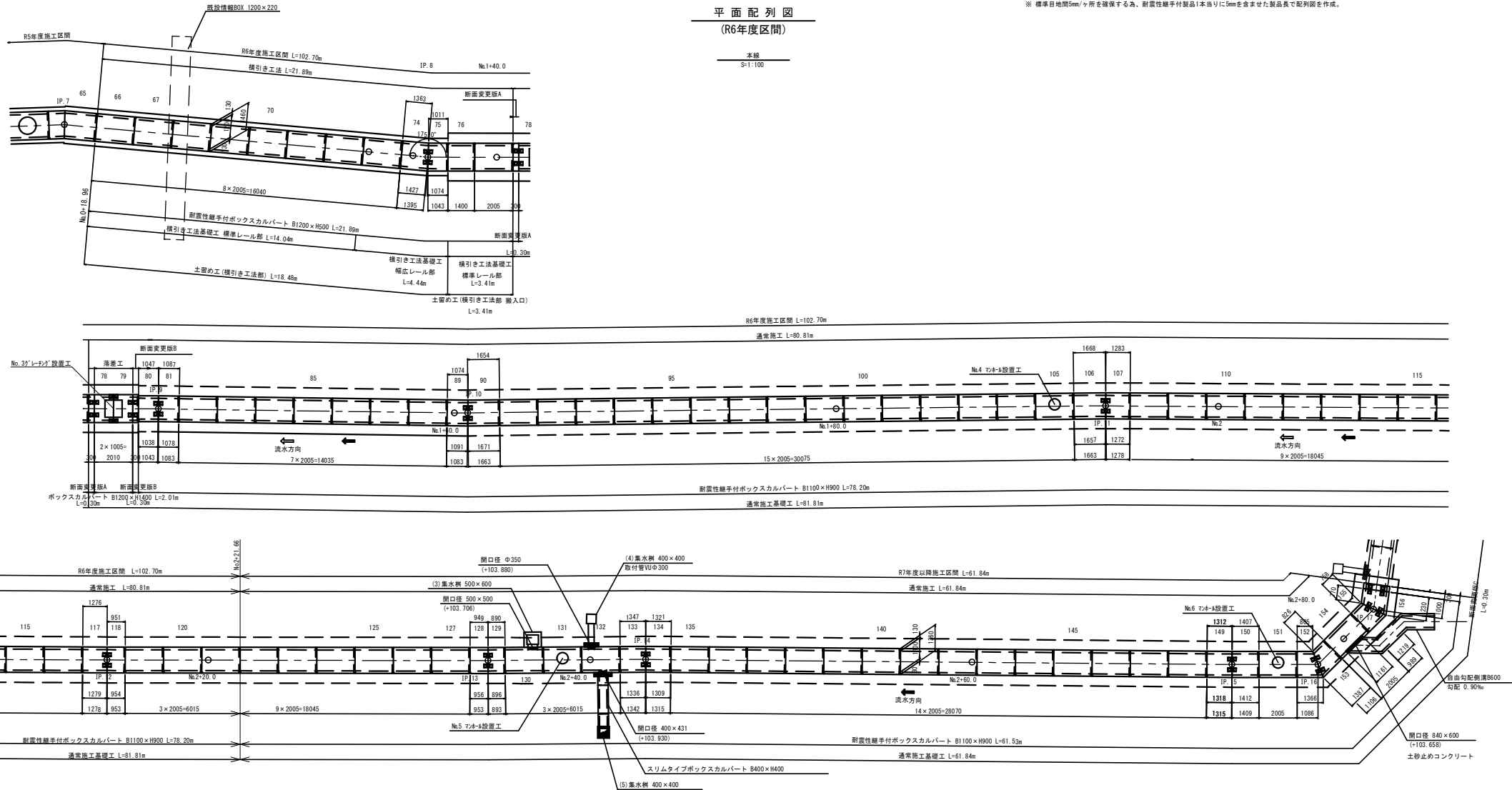
※ 耐震性継手付ボックスカルバートは、所要の耐震項目を満足する耐震性継手構造のものを使用すること。

※ 図面上のは高力ボルト又は引き寄せ可能なボルトを使用する箇所を示す

※ 標準目地間5mm/ヶ所を確保する為、耐震性継手付製品1本当りに5mmを含ませた製品長で配列図を作成。

平面配列図  
(R6年度区間)

本線  
S=1:100



認可、実施	第 3 回変更
年度、番号	令和6年度 北条建設130号
河川 名称 地区	高月第3排水区雨水幹線
工事 名称	高月第3排水区雨水面築架造工事
地 所	長浜市高月町高月
図 面 名	ﾌﾞﾚｲｷﾞﾝｸﾞ ｳｵｰｼﾞｬｰﾊﾞｰﾄﾞ工 配列図 (I)
縮 尺	図示
図面番	25 枚 / 内 8



プレキャストボックスカルバート工配列図(2)

R6年度区間 ボックスカルバート(本線)数量表

B (mm)	H (mm)	L (mm)	数 量	単 位	No.	備 考 (1)	備 考 (2)
1100	900	2000	33	本	配列図参照	標準	適用土被り0.2m～製品
			1	本	105,499,777	標準・頂版開口φ600・差筋16本付・足掛金具3個付	
			4	本	130	標準→側壁開口φ600×600＝	
			4	本	132	標準→側壁開口400×431→側壁開口φ350→差筋(φ6-12)＝12本付＝	
			4	本	164	標準→側壁開口φ400×600＝	
		1037	1	本	80	斜角(1042/1037)・メスカット・ボルト連結用金具付	
		1077	1	本	81	斜角(1082/1077)・オスカット・ボルト連結用金具付	
		1078	1	本	89	斜角(1086/1069)・メスカット・ボルト連結用金具付	
		1657	1	本	90	斜角(1666/1649)・オスカット・ボルト連結用金具付	
		1658	1	本	106	斜角(1663/1652)・メスカット・ボルト連結用金具付	
		1272	1	本	107	斜角(1278/1267)・オスカット・ボルト連結用金具付	
		1272	1	本	117	斜角(1274/1271)・メスカット・ボルト連結用金具付	
		948	1	本	118	斜角(949/946)・オスカット・ボルト連結用金具付	
		948	1	本	129	斜角(951/944)→オスカット→ボルト連結用金具付＝	
		988	1	本	129	斜角(991/985)→オスカット→ボルト連結用金具付＝	
		1337	1	本	133	斜角(1342/1331)→メスカット→ボルト連結用金具付＝	
		1310	1	本	134	斜角(1316/1304)→オスカット→ボルト連結用金具付＝	
		1310	1	本	146	斜角(1313/1303)→メスカット→ボルト連結用金具付＝	
		1404	1	本	150	斜角(1407/1402)→オスカット→ボルト連結用金具付＝	
		1481	1	本	152	斜角(1486/1480)→メスカット→ボルト連結用金具付＝	
		1401	1	本	153	斜角(1402/1391)→オスカット→ボルト連結用金具付＝	
		984	1	本	155	斜角(1214/753)→メスカット→ボルト連結用金具付＝	
		999	1	本	156	斜角(1226/748)→オスメスカット→両小口ボルト連結用金具付＝	
	500	2000	9	本	66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 77	標準・ガイド付	
		1395	1	本	76	短尺・ガイド付	
		1390	1	本	74	斜角(1422/1358)・メスカット・ボルト連結用金具付・ガイド付	
		1038	1	本	75	斜角(1069/1006)・オスカット・ボルト連結用金具付・ガイド付	
		1400	2	本	78, 79	短尺・オスメスカット・落差工・両小口ボルト連結用金具付・頂版開口900×450・差筋10本付	
	合 計		56	本			

※ ボックスカルバートは耐震性ゴムリング継手付とする。但し、メスカット・オスカット部には、耐震性ゴムリング継手の取り付けは無しとする。

※ ボックスカルバートは通常施工を標準とするが、ガイド付と表記の製品は横引き工法用ガイドを取り付けること。

一式当り

R6年度区間 断面変更版数量表

B (mm)	H (mm)	L (mm)	数 量	単 位	No.	備 考
1460	1660	300	1	枚	A	落差工・オス付き・ボルト連結用金具付
			1	枚	B	落差工・メス付き・ボルト連結用金具付
		200	1	枚	C	メス付き・ボルト連結用金具付→メス側縁部はめ込み
合 計			2	枚		

一式当り

R6年度区間 横引き工法施工延長表

折 角	算 式	延 長	敷設歩掛
折角 0度～30度未満	14.04+4.44×3.41	21.99 m	削り増しなし

一式当り

認可・実施	図 表 第 回 変 更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水幹線築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工配列図(2)
縮尺	図示
図面番号	25 枚 / 内 9
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

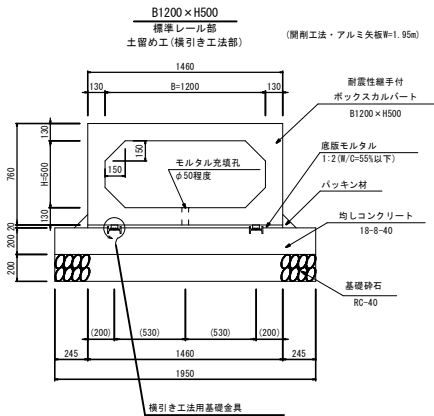
プレキャストボックスカルバート工詳細図(1)

標準断面図(1)  
(R6年度区間)

S=1:20

ボックスカルバート

横引き工法基礎工



横引き工法基礎工数量表

【BOX B1200×H500 標準レール部 土留め工(横引き工法部)】 10m当り				
名 称	規 格	数 量	算 式	
底版モルタル	1:2(W/C=55%以下)	0.29 m <sup>3</sup>	1.46×0.02×10.00	
パッキン材		20.00 m	10.00×2	
型枠	均しコンクリート型枠	4.00 m <sup>2</sup>	0.20×10.00×2	
均しコンクリート	18-8-40	3.90 m <sup>3</sup>	1.95×0.20×10.00	
レール (H鋼)	H-100×50×5×7	186.00 kg	9.30×10.00×2	
ベアリング (鋼球)	φ11, 360個/m	7,200 個	360×10.00×2	
レール設置用金具	等辺山形鋼 6×50×50	66.50 kg	6.65×10.00/2.00×2	
基礎砂石	RC-40	19.50 m <sup>3</sup>	1.95×10.00	

※ ガイドは工機にてボックスカルバートに取り付けるものとする。

※ 横引き工法用レールの上に底版モルタルを設置。

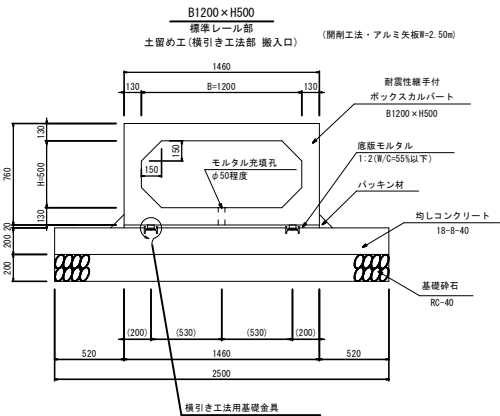
※ H鋼(100×50×5×7)単位重量 = 9.30 kg/m

※ 等辺山形鋼(6×50×50)単位重量 = 4.43 kg/m

※ レール設置用金具1組当り重量 = 4.43×0.50×3 = 6.65 kg

※ 図中( )内の数値は参考とし、レール設置位置は施工前に確認を行うこと。

※ ガイドやモルタル充填孔位置については、製品製造メーカーと打ち合わせを行うこと。



横引き工法基礎工数量表

【BOX B1200×H500 標準レール部 土留め工(横引き工法部 掘入口)】 10m当り				
名 称	規 格	数 量	算 式	
底版モルタル	1:2(W/C=55%以下)	0.29 m <sup>3</sup>	1.46×0.02×10.00	
パッキン材		20.00 m	10.00×2	
型枠	均しコンクリート型枠	4.00 m <sup>2</sup>	0.20×10.00×2	
均しコンクリート	18-8-40	5.00 m <sup>3</sup>	2.50×0.20×10.00	
レール (H鋼)	H-100×50×5×7	186.00 kg	9.30×10.00×2	
ベアリング (鋼球)	φ11, 360個/m	7,200 個	360×10.00×2	
レール設置用金具	等辺山形鋼 6×50×50	66.50 kg	6.65×10.00/2.00×2	
基礎砂石	RC-40	25.00 m <sup>3</sup>	2.50×10.00	

※ ガイドは工機にてボックスカルバートに取り付けるものとする。

※ 横引き工法用レールの上に底版モルタルを設置。

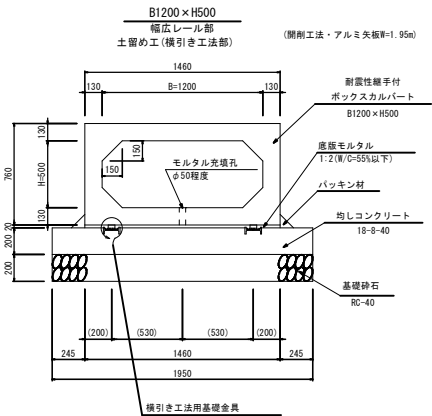
※ H鋼(100×50×5×7)単位重量 = 9.30 kg/m

※ 等辺山形鋼(6×50×50)単位重量 = 4.43 kg/m

※ レール設置用金具1組当り重量 = 4.43×0.50×3 = 6.65 kg

※ 図中( )内の数値は参考とし、レール設置位置は施工前に確認を行うこと。

※ ガイドやモルタル充填孔位置については、製品製造メーカーと打ち合わせを行うこと。



横引き工法基礎工数量表

【BOX B1200×H500 幅広レール部 土留め工(横引き工法部)】 10m当り				
名 称	規 格	数 量	算 式	
底版モルタル	1:2(W/C=55%以下)	0.29 m <sup>3</sup>	1.46×0.02×10.00	
パッキン材		20.00 m	10.00×2	
型枠	均しコンクリート型枠	4.00 m <sup>2</sup>	0.20×10.00×2	
均しコンクリート	18-8-40	3.90 m <sup>3</sup>	1.95×0.20×10.00	
レール (H鋼)	H-125×60×6×8	262.00 kg	13.10×10.00×2	
ベアリング (鋼球)	φ11, 450個/m	9,000 個	450×10.00×2	
レール設置用金具	等辺山形鋼 6×50×50	66.50 kg	6.65×10.00/2.00×2	
基礎砂石	RC-40	19.50 m <sup>3</sup>	1.95×10.00	

※ ガイドは工機にてボックスカルバートに取り付けるものとする。

※ 横引き工法用レールの上に底版モルタルを設置。

※ 幅広レールはH鋼(125×60×6×8)を特殊加工(上部をカット)したものを使用。

※ H鋼(125×60×6×8)単位重量 = 13.10 kg/m

※ 等辺山形鋼(6×50×50)単位重量 = 4.43 kg/m

※ レール設置用金具1組当り重量 = 4.43×0.50×3 = 6.65 kg

※ 図中( )内の数値は参考とし、レール設置位置は施工前に確認を行うこと。

※ ガイドやモルタル充填孔位置については、製品製造メーカーと打ち合わせを行うこと。

設計条件

項 目	単 位	数 値
内 空 断 面	m	1.20×0.50
輪 荷 重	—	T-25 横断・縦断
雪 荷 重	kN/m <sup>2</sup>	考慮しない
設計土盛り	m	0.800m~1.200m
地震時	—	レベル1・レベル2 横方向・縦方向
外水位	m	0.000m(土盛り0.800m) 0.160m(土盛り1.200m)
内水位	m	0.500m
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m <sup>3</sup> 24.5
	アスファルト舗装	kN/m <sup>3</sup> 22.5
	裏 込 め 土	kN/m <sup>3</sup> 18
許容応力度	コンクリート設計基準強度	N/mm <sup>2</sup> 35
	コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm <sup>2</sup> 11.7
	コンクリートせん断応力度	N/mm <sup>2</sup> 0.26
鉄筋引張応力度 (SD295)	N/mm <sup>2</sup>	160
土圧係数	鉛 直 方 向	— 1.00
	水 平 方 向	— 0.5
衝撃係数	—	0.3
基礎形式	—	直接基礎
地盤反力	kN/m <sup>2</sup>	76
耐震性能許容変位量 (レベル1地震動)	mm	10mm
耐震性能許容変位量 (レベル2地震動)	mm	10mm

認可・実施	第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水面渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工 詳細図(1)
縮 尺	図示
図面番号	25 枚ノ内 10
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

プレキャストボックスカルバート工詳細図(2)

標準断面図(2)

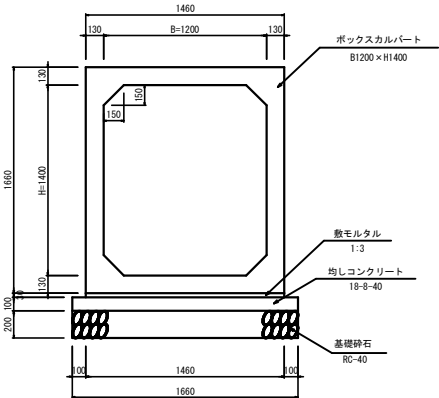
(R6年度区間)

S=1:20

ボックスカルバート

通常施工基礎工

B1200×H1400

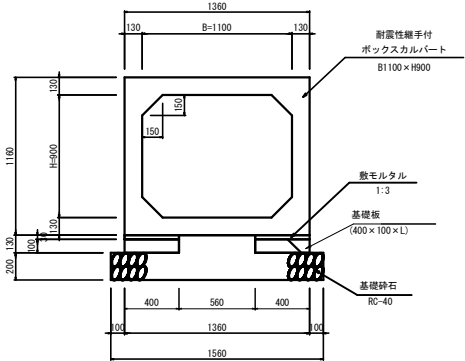


通常施工基礎工数量表 (BOX B1200×H1400)

10m当り

名称	規格	数量	算式
敷モルタル	1:3	0.44 m <sup>2</sup>	1.46×0.03×10.00
均しコンクリート	18-8-40	1.66 m <sup>2</sup>	1.66×0.10×10.00
均しコンクリート型枠		2.00 m <sup>2</sup>	0.10×10.00×2
基礎砂石	RC-40	16.60 m <sup>2</sup>	1.66×10.00

B1100×H900



通常施工基礎工数量表 (BOX B1100×H900)

10m当り

名称	規格	数量	算式	備考
敷モルタル	1:3	0.24 m <sup>2</sup>	(0.40×2)×0.03×10.00	
基礎板	400×100×L	20.00 m	10.00×2	
基礎砂石	RC-40	5.60 m <sup>2</sup>	0.56×10.00	t=130
		15.60 m <sup>2</sup>	1.56×10.00	t=200

設計条件 (B1100×H900)

項目	単位	数値
内空断面	m	1.10×0.90
輪荷重	—	T-25 横断・縦断
雪荷重	kN/m <sup>2</sup>	考慮しない
設計土被り	m	0.200m～0.400m
地震時	—	レベル1 縦方向
外水位	m	0.000m(土被り0.200m) 0.000m(土被り0.400m)
内水位	m	0.900m
単位体積重量		
鉄筋コンクリート	kN/m <sup>3</sup>	24.5
アスファルト舗装	kN/m <sup>3</sup>	22.5
表込め土	kN/m <sup>3</sup>	18
許容応力度		
コンクリート設計基準強度	N/mm <sup>2</sup>	35
コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm <sup>2</sup>	11.7
コンクリートせん断応力度	N/mm <sup>2</sup>	0.26
鉄筋引張応力度 (SD295)	N/mm <sup>2</sup>	160
土圧係数		
鉛直方向	—	1.00
水平方向	—	0.5
衝撃係数	—	0.3
基礎形式	—	直接基礎
地盤反力	kN/m <sup>2</sup>	89
耐震性能許容変位量 (レベル1地震動)	mm	10mm
耐震性能許容変位量 (レベル2地震動)	mm	10mm

設計条件 (B1200×H1400)

項目	単位	数値
内空断面	m	1.20×1.40
輪荷重	—	T-25 横断・縦断
雪荷重	kN/m <sup>2</sup>	考慮しない
設計土被り	m	0.100m～0.200m
地震時	—	レベル1・レベル2 横方向
外水位	m	0.000m(土被り0.100m) 0.060m(土被り0.200m)
内水位	m	1.400m
単位体積重量		
鉄筋コンクリート	kN/m <sup>3</sup>	24.5
アスファルト舗装	kN/m <sup>3</sup>	22.5
表込め土	kN/m <sup>3</sup>	18
許容応力度		
コンクリート設計基準強度	N/mm <sup>2</sup>	40
コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm <sup>2</sup>	14.0
コンクリートせん断応力度	N/mm <sup>2</sup>	0.27
鉄筋引張応力度 (SD295)	N/mm <sup>2</sup>	160
土圧係数		
鉛直方向	—	1.00
水平方向	—	0.5
衝撃係数	—	0.3
基礎形式	—	直接基礎
地盤反力	kN/m <sup>2</sup>	87
耐震性能許容変位量 (レベル1地震動)	mm	考慮しない
耐震性能許容変位量 (レベル2地震動)	mm	考慮しない

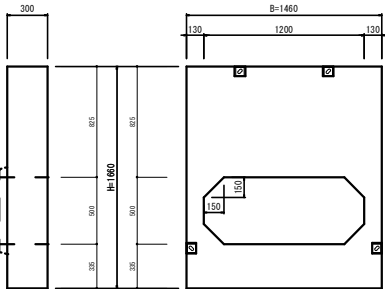
認可・実施	（地） 第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名称 路線名称 地区	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水圏渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工 詳細図(2)
縮尺	図示
図面番号	25 枚ノ内 11
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

プレキャストボックスカルバート工詳細図(3)

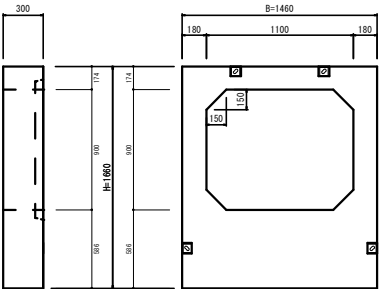
断面変更版構造図

S=1:20

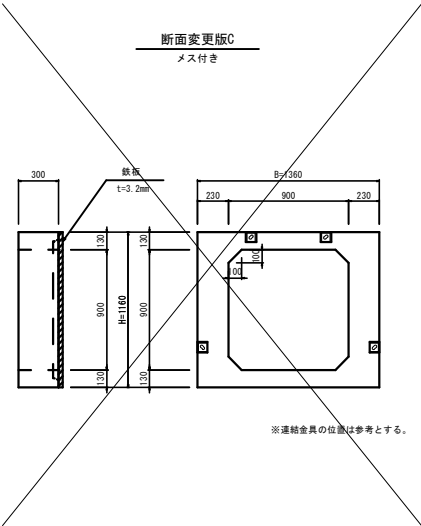
断面変更版A(下流側)  
オス付き



断面変更版B(上流側)  
メス付き

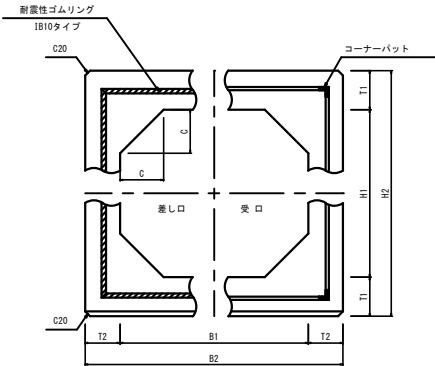


断面変更版C  
メス付き

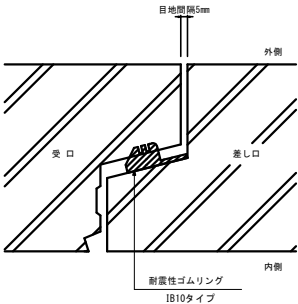


耐震性ゴムリング継手構造図  
(1B-10タイプ)

継手部拡大図  
S=1:10



耐震性ゴムリング拡大図  
(抜きし性能 10mm)  
S=1:2



耐震性能許容変位量一覧表

BOXカルバートサイズ	レベル1	レベル2
	地震動	地震動
600×600～900×900	5mm	5mm
1000×800～3500×2500	10mm	10mm

検討ケース一覧表

BOX サイズ	使用ボアリングデータ名	重要度		常時		耐震				液状化判定	
		重要な幹線等	その他の管路	橋脚 活荷重	掘削 活荷重	地震時構方向		地震時縦方向		L1	L2
						L1	L2	L1	L2		
1100×900	BrNo. 1	○	○	○	○	○	○	○	○	液状化しない	液状化しない
1200×500	BrNo. 1	○	○	○	○	○	○	○	○	液状化しない	液状化しない
1200×1400	BrNo. 1	○	○	○	○	○	○	○	○	液状化しない	液状化しない

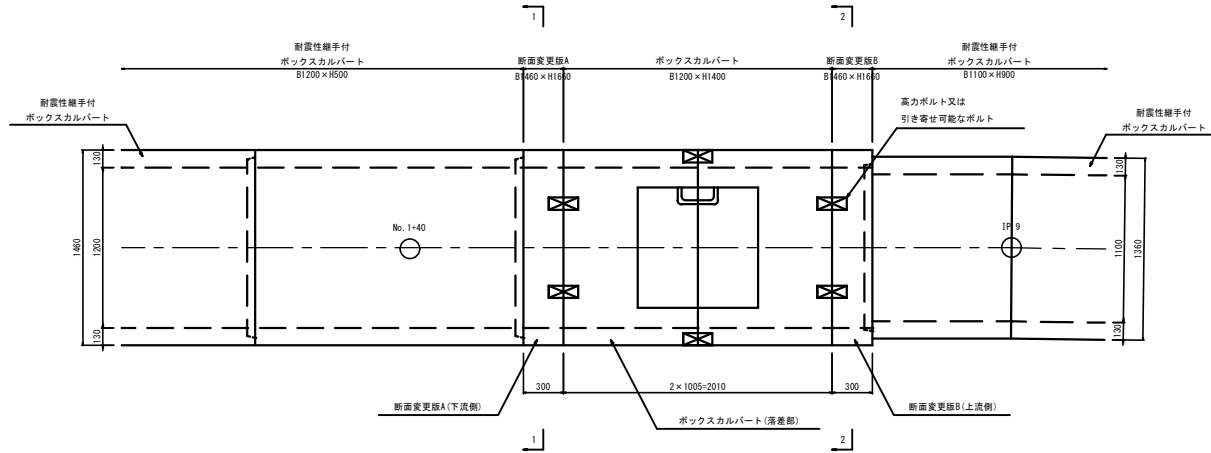
認可・実施	令和6年度 長北建設130号
年度・番号	河川名 高月第3排水区雨水幹線
路線地名	工事名 高月第3排水区雨水管路築造工事
地名	地 名 長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工 詳細図(3)
縮尺	図示
図面番号	25 枚 / 内 12
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

プレキャストボックスカルバート工詳細図(4)

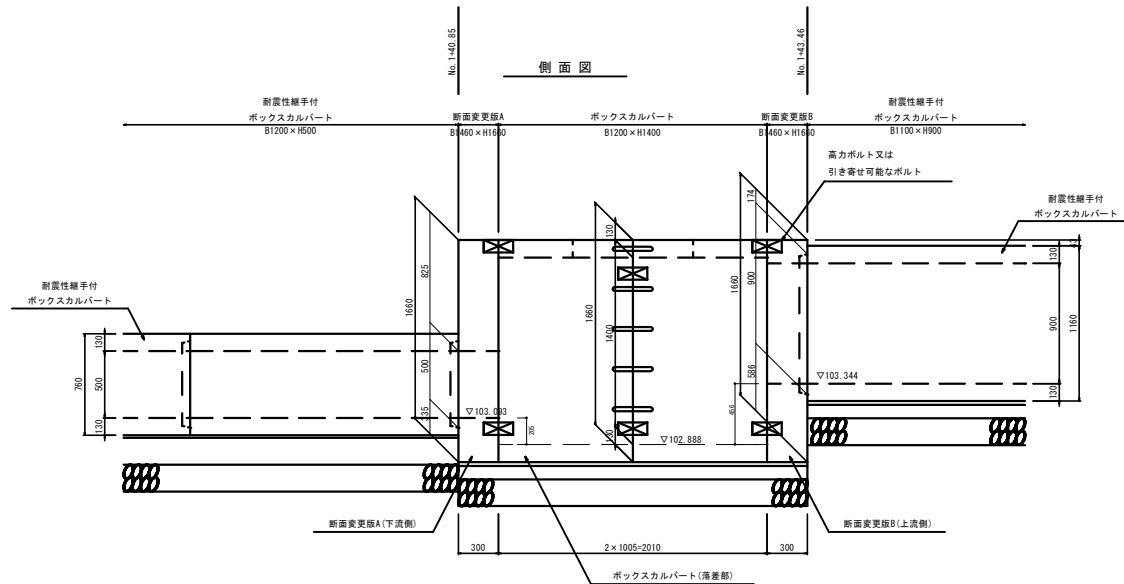
落差工詳細図

S=1:20

平面図

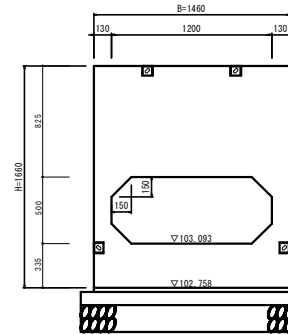


側面図



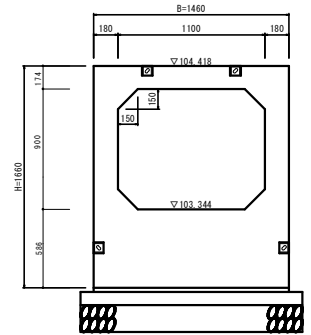
1-1断面図

断面変更版A(下流側)



2-2断面図

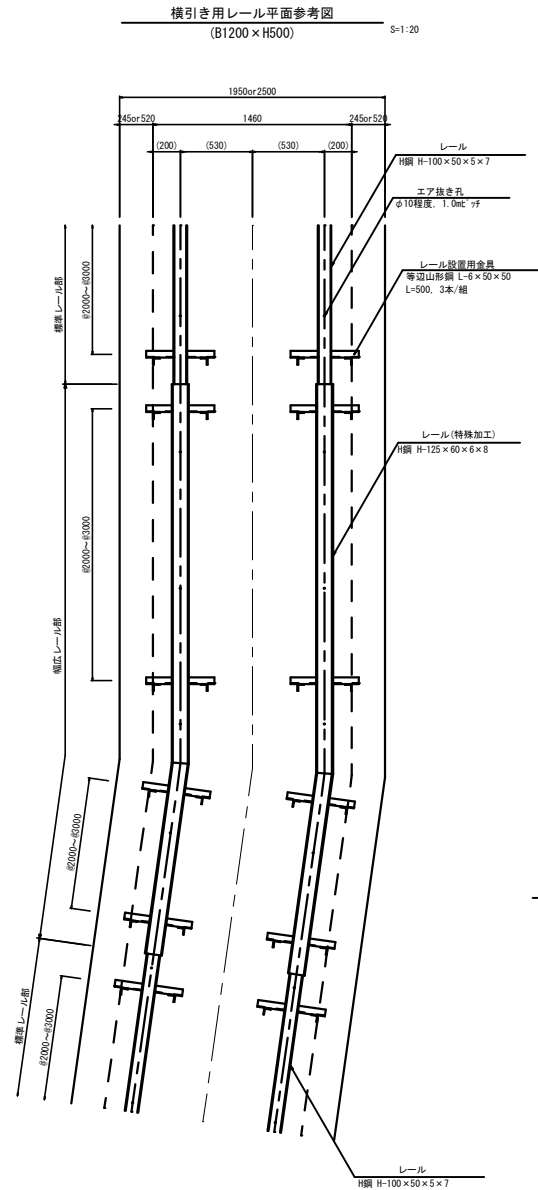
断面変更版B(上流側)



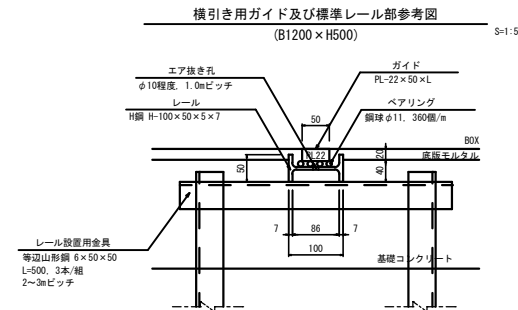
※ 連結金具の位置は参考とする。

認可・実施	第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建策130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水幹線築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工 詳細図(4)
縮尺	図示
図面番号	25 枚 / 内 13

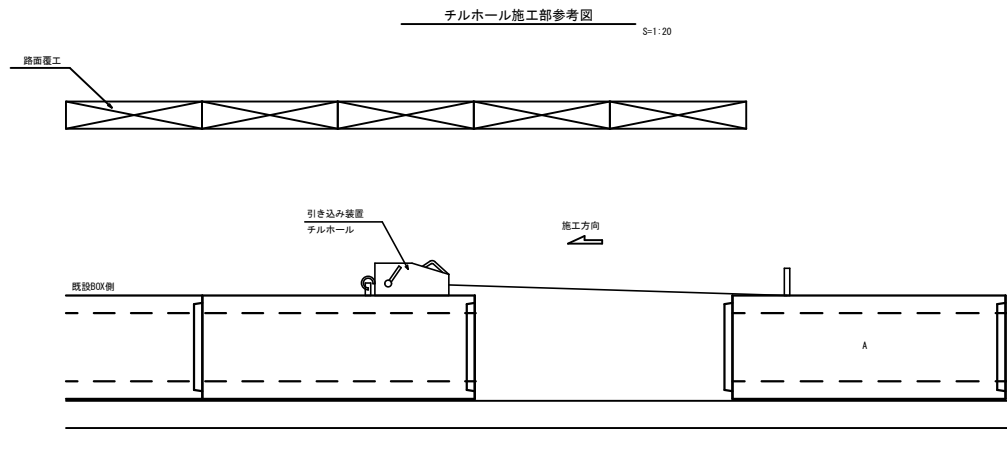
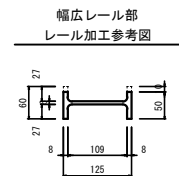
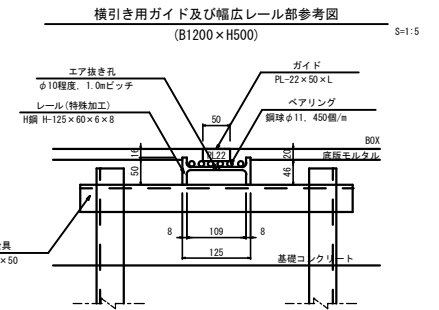
プレキャストボックスカルバート工詳細図(5)



※ 図中( )内の数値は参考とし、レール設置位置及びガイド取付位置は施工前に確認を行うこと。



※レールの精度は施工全体の精度に直結する為、設置は慎重に行うこと。



- ※1 既設BOX側
- ・レールとガイドを溶接する
  - ・引き込み装置を設置する
  - ・引き込み装置によりAを引き寄せる

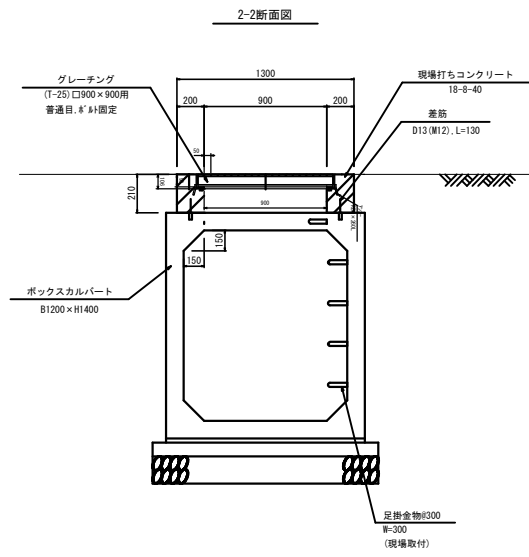
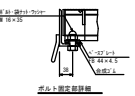
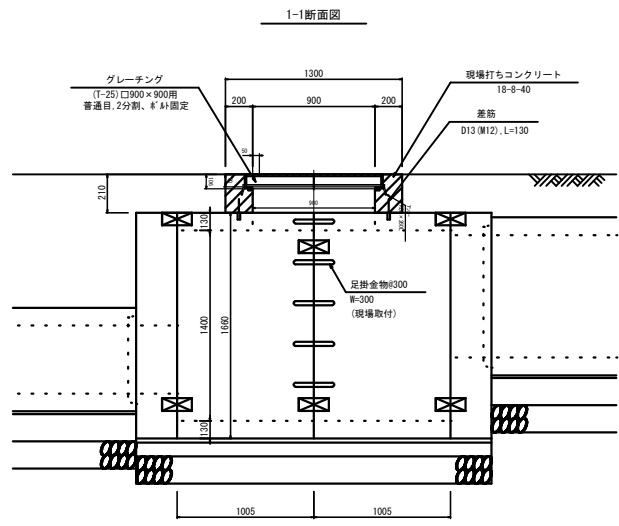
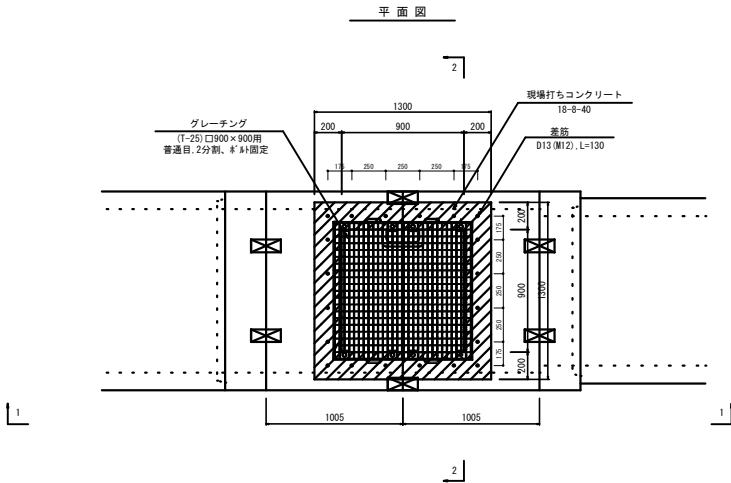
認可・実施	第 3 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水幹線築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工 詳細図(5)
縮尺	図示
図面番号	25 枚ノ内 14

プレキャストボックスカルバート工詳細図(6)

グレーチング設置工参考図(1)

No.3 グレーチング設置工

S=1:20



グレーチング設置工 寸法表

グレーチング設置工 No.	BOX No.	開口径	計画地盤高 FH1	頂部天端高 FH2	河床高 FH3	土被り d (m)
3	78.79	900×900	104.62	104.42	102.89	0.21

※マンホール高は暫定的であり、工事発注後に現場にて測量を行い高さ関係を再度確認する事。

現場打ちコンクリート数量表

名 称	規 格	数 量	算 式
コンクリート	18-8-40	0.18 m <sup>3</sup>	(1.30×1.30-0.90×0.90)×0.21
型 枠	小型	1.85 m <sup>2</sup>	(1.30+0.90)×0.21×4
差筋(SD345)	D13 (M12), L=130	20 本	
グレーチング	□900×900用 T-25 2分割、8ヶ所固定、普通目 すべり止め付	1 組	受枠のU/Pは8ヶ所の差筋に干渉しない 位置に取付のこと
足掛金物	W=300	5 本	(BOXに現場取付)

※ 差筋とボックスカルバートは、コンクリートアンカー等を用いて現場にて定着させる。

※ 差筋(ねじ切り長30mm)は、製品工場にて準備し、コンクリートアンカーは、工場にて

製品に取付けを行うこと。

なお、製品の鉄筋と干渉する場合は、コンクリートアンカーの位置をずらすこと。

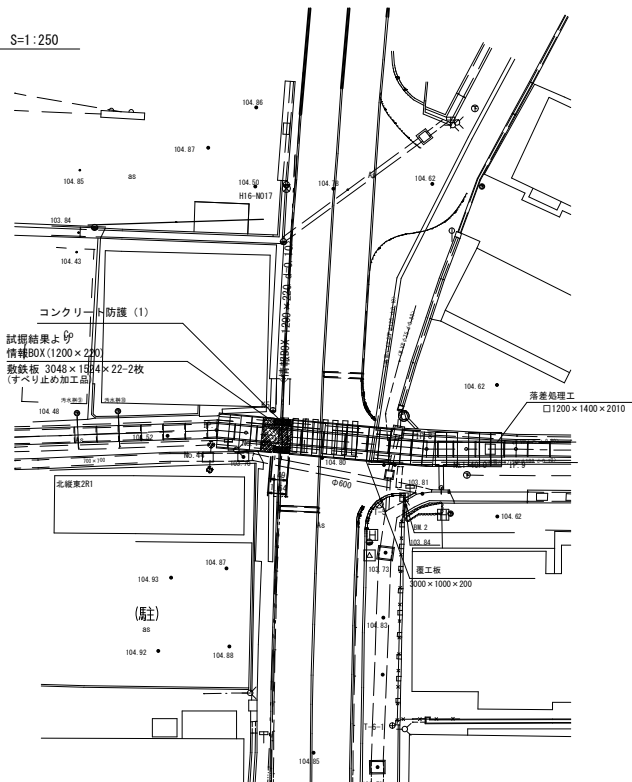
※ BOXに取り付ける差筋については、ボックスカルバート数量表で計上。

認可・実施	第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北線第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水幹線築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	プレキャストボックスカルバート工 詳細図(6)
縮尺	図示
図面番号	25 枚ノ内 15
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	





平面図 S=1:250



国道橋新施工法について

夜間工事とし、道路幅員3.50mを確保し施工する。昼間は全面開放とする。

ボックスカルバート布設を横引き工法による布設とする。

横引き工法の施工による掘削幅1.46mとなり、路面覆工3.00m内におさまる。

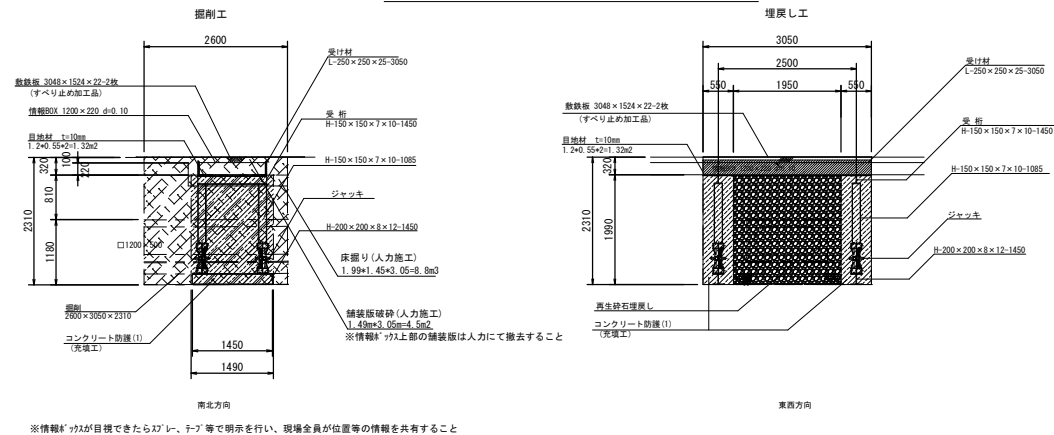
ボックス本体の側部はソイルセメント等の埋戻しとする。

国道橋新施工手順

- 1) 情報ボックス部を除き全面路面覆工する。
- 2) 道路幅員3.50mを確保しながら、国道橋断部全幅の掘削・土留め設置を行う。
- 3) 横引き工法により、路面覆工下をボックスを布設する。
- 4) 道路幅員3.50mを確保しながら、埋戻し・土留め・路面覆工の撤去を行う。
- 5) 道路幅員3.50mを確保しながら、舗装復旧を行う。

情報BOX 1200×220 防護工

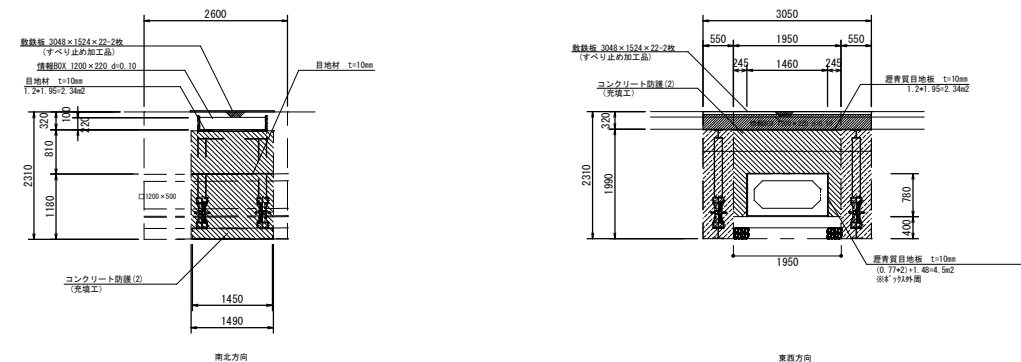
S=1:50



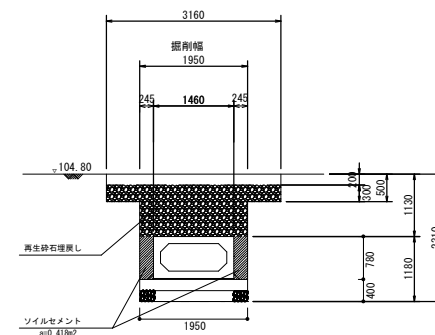
※情報BOXが目視できたらX'、Y'、Z'等で明示を行い、現場全員が位置等の情報を共有すること

コンクリート防護工

S=1:50



情報BOX範囲外埋戻し



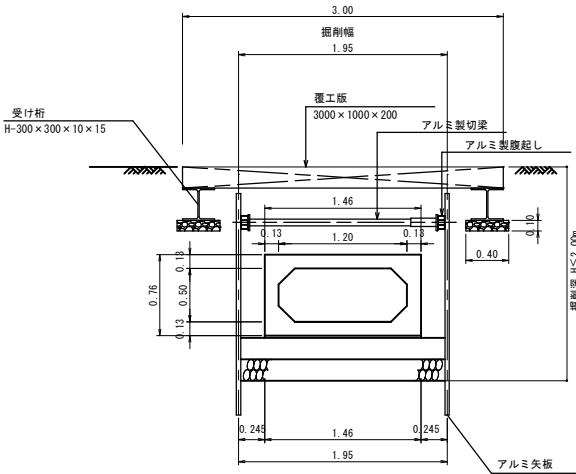
認可実施	第 回変更
年度番号	令和6年度 長北建第130号
河川名称 路線名称 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水渠渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	情報ボックス防護工図
縮尺	図示
図面番号	25 枚ノ内 17
長浜市都市建設部北建設局北建設課	

雨水土留め工標準図

S=1:25

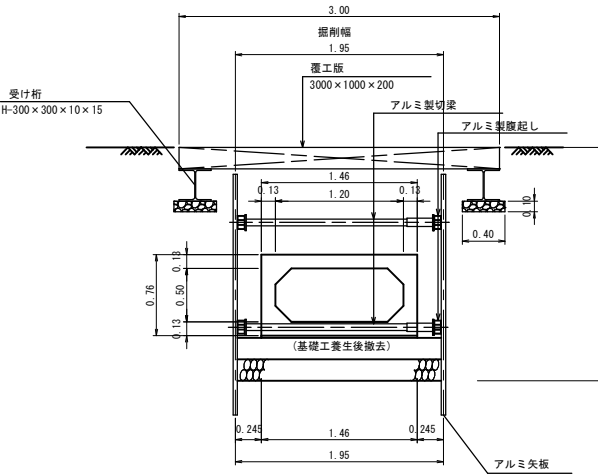
横引き工法部

□1200×500



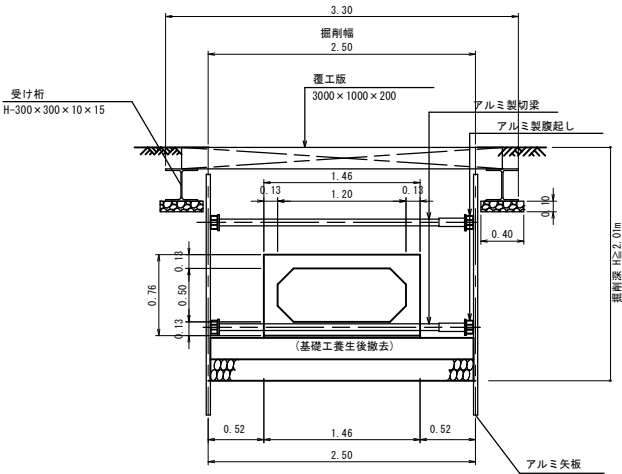
横引き工法部

□1200×500



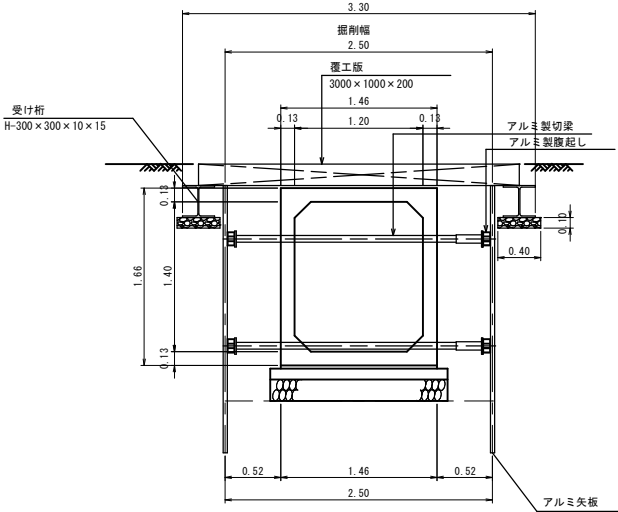
横引き工法部

(搬入口) □1200×500



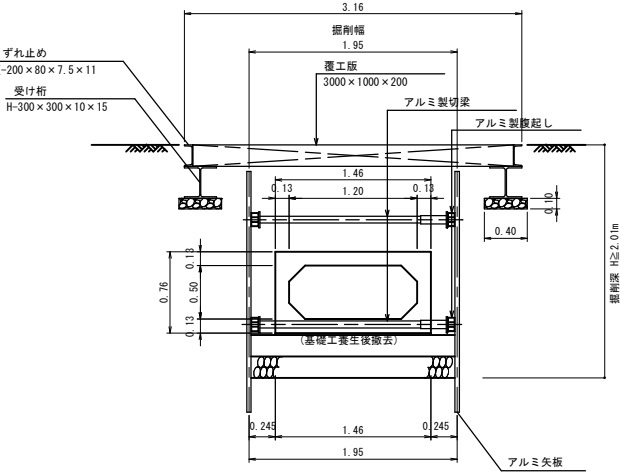
落差工部

□1200×1400



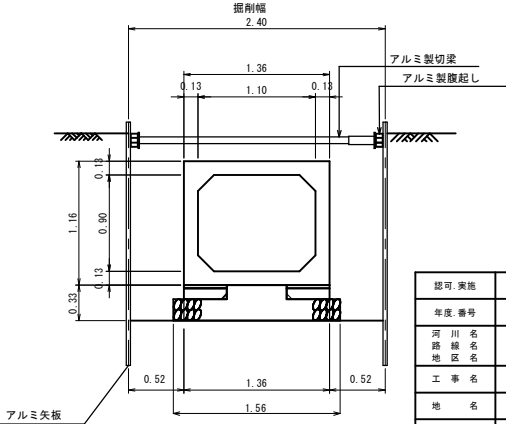
国道横断面部

□1200×1400



通常施工部

□1100×900



認可・実施	第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水幹線築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	雨水土留工標準図
縮尺	1:25
図面番号	25 枚 / 内 18

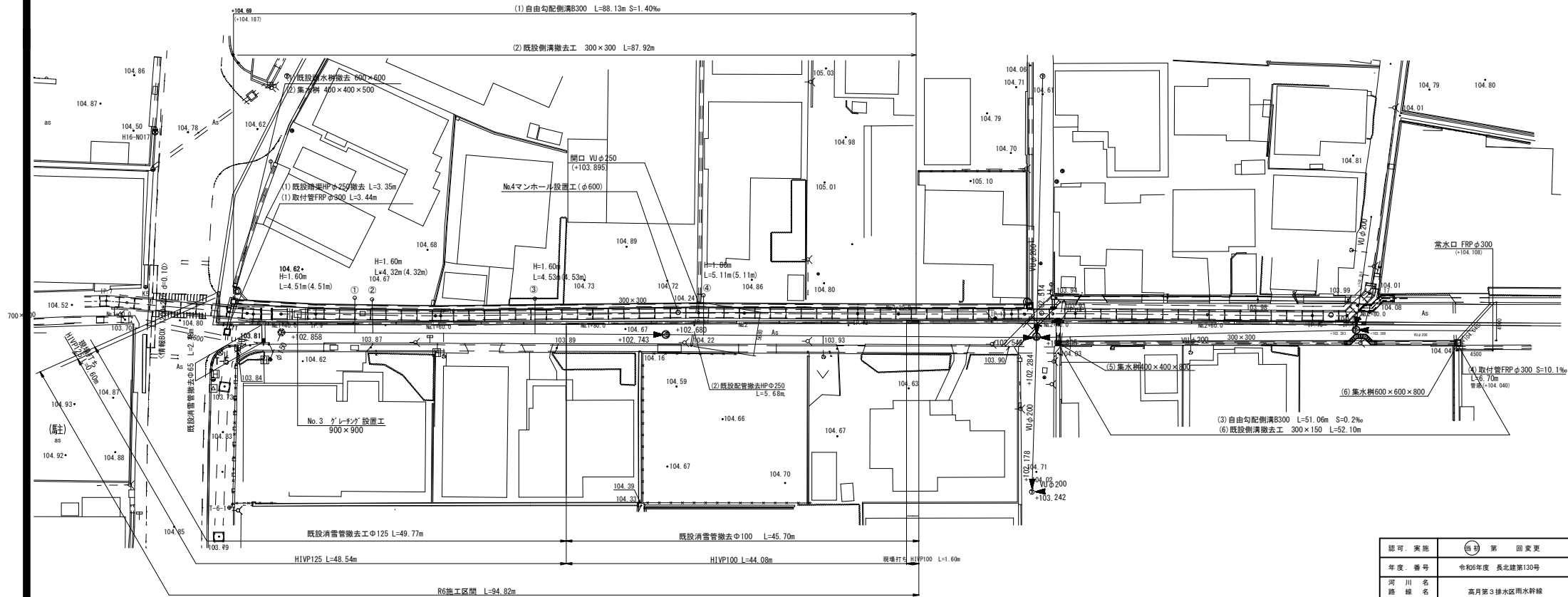
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課

付帯工平面図

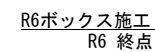
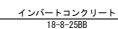
S=1:250

汚水樹・取付管数量表

番号	汚水樹		取付管布設 (m)		備 考
		樹深 (m)	撤去長	布設長	
①	布設替	1.60	4.51	4.51	
②	布設替	1.60	4.32	4.32	
③	布設替	1.60	4.53	4.53	
④	布設替	1.80	5.11	5.11	
⑤	布設替	1.80	5.13	5.13	
⑥	既設使用		3.54	3.54	

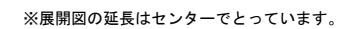


認可・実施	年度・番号	令和5年度 長北建第130号
河川名	路線名	高月第3排水区雨水幹線
地区名	工事名	高月第3排水区雨水調査築造工事
地名	地名	長浜市高月町高月
図面名	図面名	付帯工平面図
縮尺	縮尺	1:250
図面番号	図面番号	25 枚 / 内 19

$$S=1/300$$

$$H=1/300 \quad V=1/30$$


認可、実施	第 3 回変更
年度、番号	令和6年度 長北建設第130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水面渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	排水側溝割付図(1)
縮尺	図示
図面番号	25 枚 / 内 20
長浜市都市建設部・建設部・建設部	

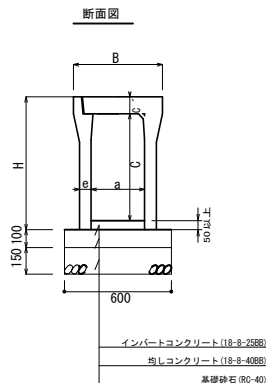
長浜市都市建設部北郡建設局北郡建設課

$$S=1/300$$


認可・実施	第 四 回 更 改
年度・番号	令和6年度 長北建設130号
河川名 路線名 地区名	高月第3排水区水田幹線
工事名	高月第3排水区水田渠築造工事
地名	長門市高月町高月
図面名	排水側溝割付図(2)
縮尺	図示
図面番号	25 枚 / 内 21
長門市都市建設部北都建設局北都建設課	

# 自由勾配側溝(縦断用)

S=1/20



呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)					参考重量 (kg)	
	B	H	a	c	c'		e
300×400		545	300	400	95	55	399
300×500	500	645		500		55	450
300×700		845		700	65	618	

1. 活荷重は、一般車道のT-25とし道路と平行に載荷する

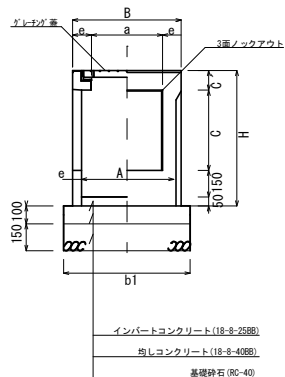
## 材料表 (10m当たり)

呼び名 (巾×深)	インパート (m3)	均しコン (m3)	型枠 (m2)	基礎砕石 t=100 (m2)
300×400	0.3	0.6	2.0	6.0
300×500	0.4			
300×700	0.4			

※インパートコンクリートは厚み100mmにて算出しています。

# 自由勾配側溝用柵

S=1/20



呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)									参考重量 (kg)	寸法 (mm)
	B	H	A	a	b	c	c'	e	d		
400×400×500	610	860	510	400	400	550	110	50	50	253	b1
400×400×800		1160			850	310					
600×600×800	830	1190	700	600	600	850	140	65	60	553	930

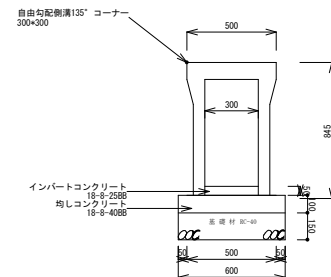
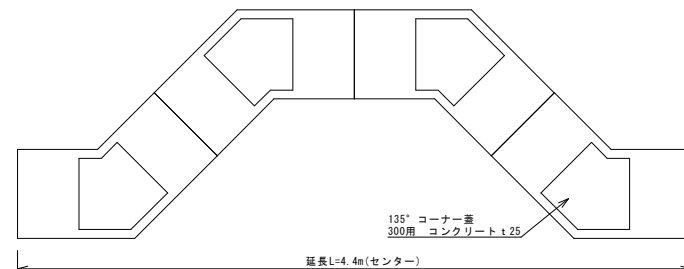
1. 活荷重は、一般車道のT-25とする

## 材料表 (10基当たり)

呼び名 (巾×深)	インパート (m3)	均しコン (m3)	型枠 (m2)	基礎砕石 t=100 (m2)
400×400×500	0.13	0.50	2.84	5.04
400×400×800	0.13	0.50	2.84	5.04
600×600×800	0.25	0.87	3.72	8.65

# 縦断水路工 I 型

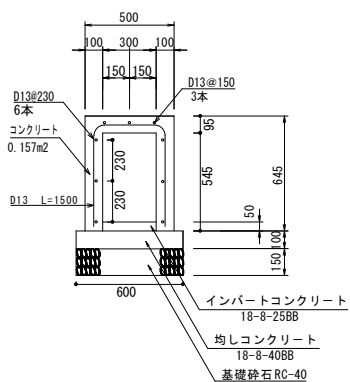
S=1/20



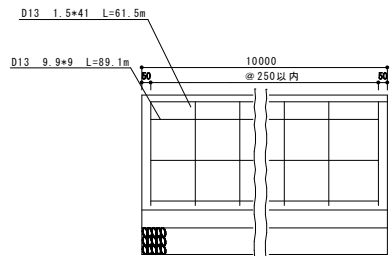
# 現場打門型側溝 (参考図)

S=1:20

B300×H500  
(車道用)



## 現場打ち水路参考図



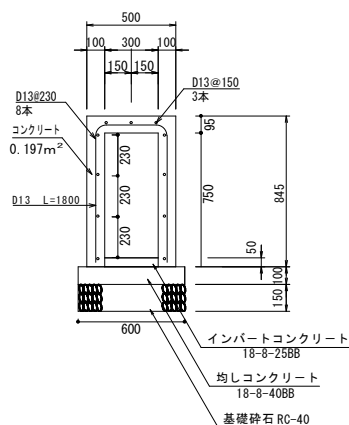
## 10m当たり

鉄筋 D13 : 0.995(kg/m) (61.5+89.1)×0.995=0.150t
コンクリート : 0.157m2×10=1.57m3
型枠 : [(0.645+0.545)×2+0.3] ×10=26.8m2
均しコン : 0.6×0.1×10=0.6m3
均しコンクリート型枠 : 0.1×10×2=2.0m2
基礎砕石 : 0.6×10=6.0m2

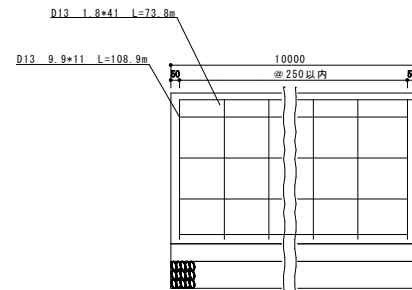
# 現場打門型側溝 (参考図)

S=1:20

B300×H700  
(車道用)



## 現場打ち水路参考図



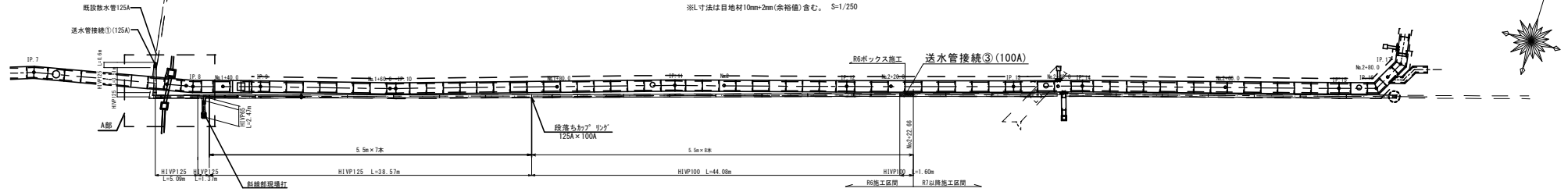
## 10m当たり

鉄筋 D13 : 0.995(kg/m) (73.8+108.9)×0.995=0.182t
コンクリート : 0.197m2×10=1.97m3
型枠 : [(0.845+0.75)×2+0.3] ×10=34.9m2
均しコン : 0.6×0.1×10=0.6m3
均しコンクリート型枠 : 0.1×10×2=2.0m2
基礎砕石 : 0.6×10=6.0m2

認可・実施	第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建設第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	
地区名	
工事名	高月第3排水区雨水管路築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	標準構造図
縮尺	図示
図面番号	25 枚ノ内 22
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	

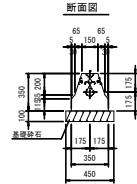
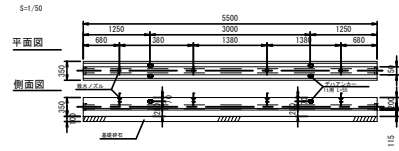


ﾌﾞﾚｷﾞｽﾄ消雪ﾌﾞﾛｯｸ配置図  
※L寸法は目地材10mm+2mm(余裕値)含む。 S=1/250

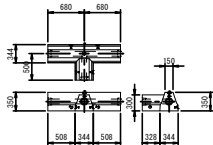


標準構造図

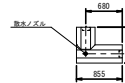
HIVP125以下



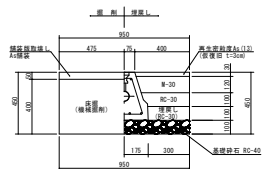
同心T型  
HIVP125



同心L型(左)  
HIVP125

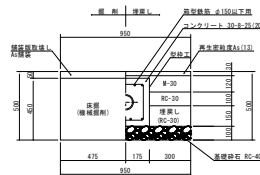


土工断面①  
消雪ﾌﾞﾛｯｸ  
HIVPφ125、φ100



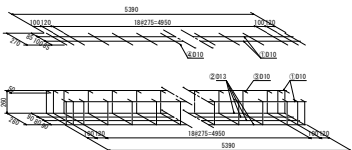
土工断面①	1m幅あたり
舗装切筋 As	2.00 m <sup>2</sup>
舗装切筋砂 As	0.95 m <sup>2</sup>
土留(面材)	0.4 m <sup>2</sup>
埋戻し(管周埋砂)	—
埋戻し(管周埋砂)	—
埋戻し(RC-30)	0.1 m <sup>2</sup>
下層埋戻し RC-30	0.70 m <sup>2</sup>
上層埋戻し RC-30	0.70 m <sup>2</sup>
側溝 排水用土(1)	0.80 m <sup>2</sup>
側溝埋戻し RC-40	0.90 m <sup>2</sup>

土工断面②  
現場打ちコンクリート  
HIVPφ125、φ100

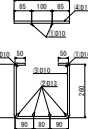


土工断面②	1m幅あたり
舗装切筋 As	2.00 m <sup>2</sup>
舗装切筋砂 As	0.95 m <sup>2</sup>
土留(面材)	0.4 m <sup>2</sup>
埋戻し(管周埋砂)	—
埋戻し(管周埋砂)	—
埋戻し(RC-30)	0.1 m <sup>2</sup>
下層埋戻し RC-30	0.70 m <sup>2</sup>
上層埋戻し RC-30	0.70 m <sup>2</sup>
側溝 排水用土(1)	0.80 m <sup>2</sup>
側溝埋戻し RC-40	0.90 m <sup>2</sup>

現場打ちコンクリート配筋図 口径φ150以下 S=Free



S=1:10



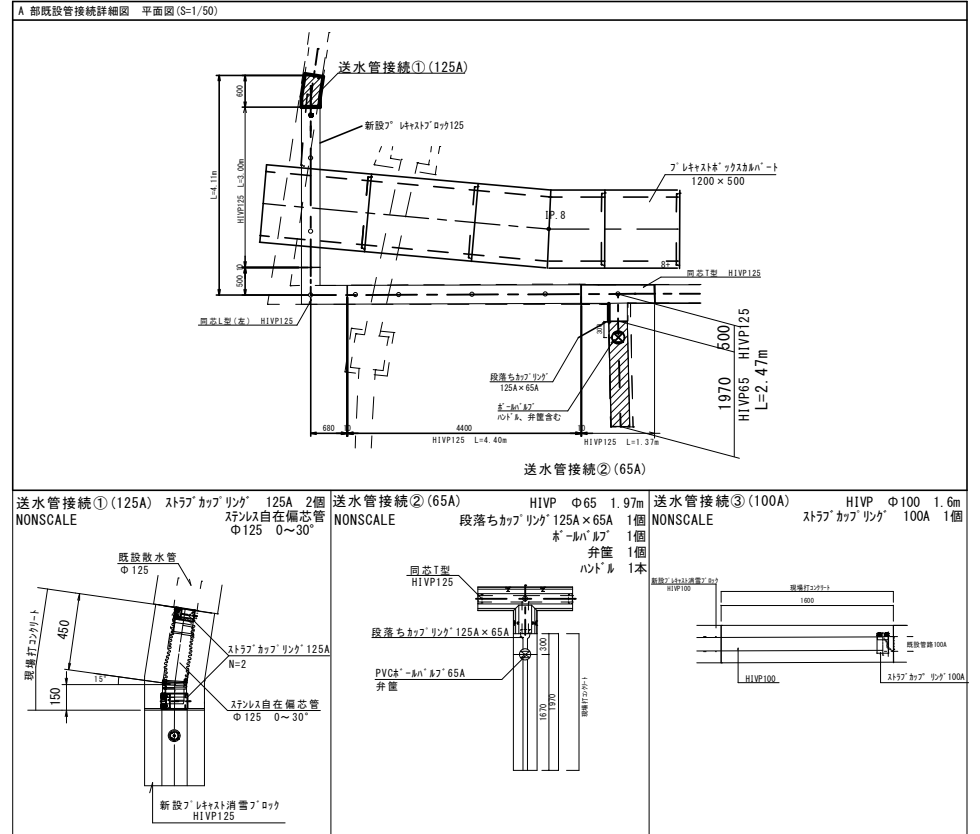
鉄筋表

番号	鉄筋	本数	長さ	単位重量	重量	備考
①	D10	4	5390	0.560	12.014	
②	D10	4	5390	0.560	12.014	
③	D10	23	880	0.560	11.304	
④	D10	23	270	0.560	3.478	
合計重量					40.386kg (D10: 21.420kg, D10: 26.880kg)	(注) 鉄筋は、SD355の標準公差とする。

コンクリート等数量表

	65	75	100	125	150	備考
全線断面積 A	0.123	0.127	0.123	0.123	0.127	0.35×0.35
1/4断面積 B	0.020	0.022	0.012	0.012	0.014	0.25×0.25
実断面積 C	0.103	0.105	0.111	0.111	0.113	A-B
1/4断面積 D	0.049	0.050	0.018	0.018	0.020	C×0.50
断面面積 E	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 F	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 G	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 H	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 I	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 J	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 K	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 L	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 M	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 N	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 O	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 P	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 Q	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 R	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 S	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 T	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 U	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 V	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 W	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 X	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 Y	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	
断面面積 Z	1.236/0.56	1.22/0.56	1.09/0.56	1.09/0.56	1.11/0.56	

排水溝雪崩設計施工・維持管理マニュアル(平成20年8月) 参照



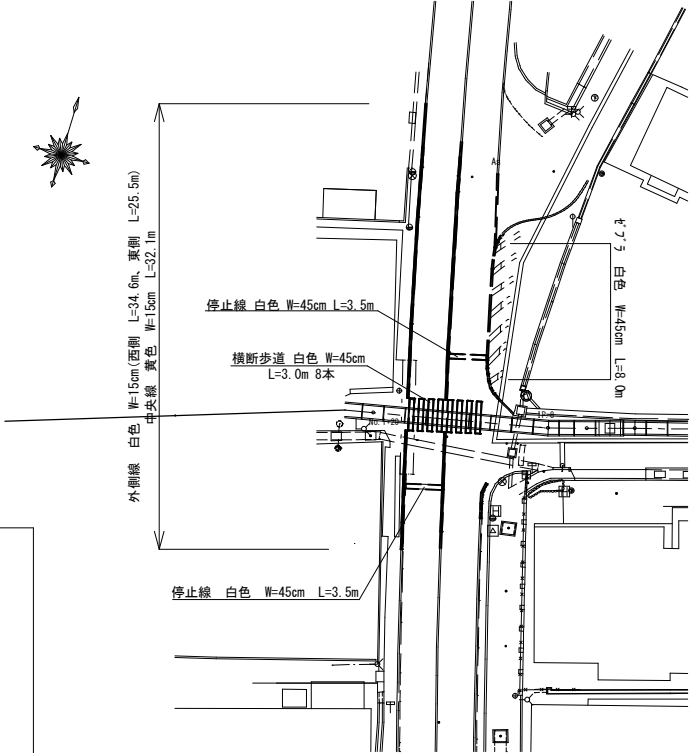
認可・実施	④ 第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建築130号
河川・路線・地区名	高月第3排水区雨水幹線
工事名	高月第3排水区雨水面築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	消雪管復旧工
縮尺	図示
図面番号	25 枚 / 内 24
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	



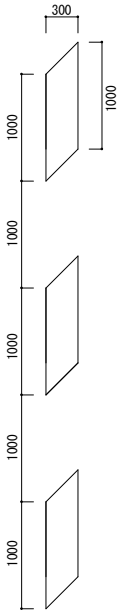
平面図

S=1:250

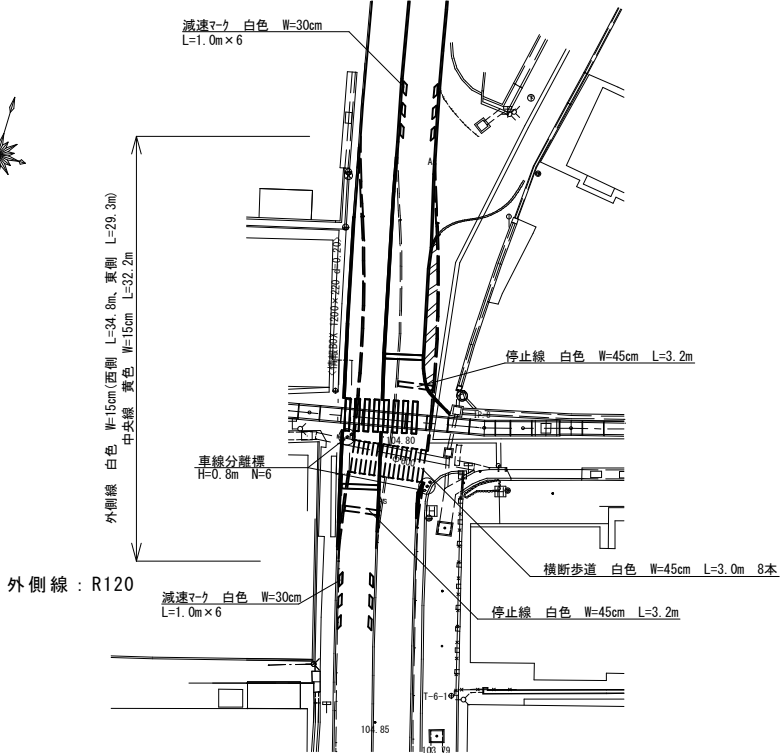
国道8号区画線設置撤去(本線)



減速マーク参考図



国道8号区画線設置撤去(仮設)



認可実施	(印) 第 回変更
年度・番号	令和6年度 長北建第130号
河川名	高月第3排水区雨水幹線
路線名	高月第三排水区雨水渠築造工事
工事名	高月第三排水区雨水渠築造工事
地名	長浜市高月町高月
図面名	道路区画線仮設復旧図
縮尺	図示
図面番号	25枚 / 内 25
長浜市都市建設部北部建設局北部建設課	